

中学校 第2学年 学級活動 [職場体験活動前に実施すると効果的です]

【動画コンテンツ「おしえてよのなか先生(中西さん、遠田さん、田口さん)」を用いた授業展開例】

教材の使用に関して

動画コンテンツについて

使用する動画コンテンツは、第一次産業従事者として県内で活躍している中西彬裕さん(本サバ生産者)、遠田祐星さん(キュウリ農家)、田口正幸さん(果物農家)が、よのなか先生として、仕事の内容、仕事への想い、これからの夢などについてそれぞれ語っています。

授業展開におけるキャリア教育の視点

中学校は、キャリア発達の段階から見ると「現実的探索と暫定的選択の時期」と位置付けられます。このキャリア発達の段階をふまえ、本時の授業と職場体験活動や道徳などを関連付け、教科等を横断的にキャリア教育を実施する等、カリキュラム・マネジメントを行うことで、学校の教育目標達成とともに、生徒に身に付けさせるべき資質・能力の育成につなげることができると考えられます。

《全体の構想》

〈総合的な学習の時間等〉

職場体験活動に臨むにあたり、課題の設定を行う。

〈学級活動〉(本時)

よのなか先生の動画コンテンツを活用し、勤労や職業についての理解を深め、自己実現と関連付けた自分なりの勤労観・職業観を醸成していく。

〔(3)ーイ 社会参画の醸成や

勤労観・職業観の形成〕

〈道徳〉真理の探究、創造

「戦争を取材する」
(日本文教出版)または
「スカイツリーにかけた夢」
(光村図書)

真実や真理を探究して社会の発展や学問、科学技術に貢献した人の生き方に学ぶとともに、それらの人々の探究心を支えたものについて考える。

1 題材名 「社会参画の醸成や勤労観・職業観の形成」

2 題材の目標

- (1) 現在の学習と将来の社会・職業生活とのつながりを考え、自分らしい生き方の実現を図るために、勤労や職業についての知識及び技能を身に付ける。
- (2) 自分らしい生き方の実現に向け、現在の学習や将来の進路についての課題を見いだす。
- (3) 働くことと学ぶことの意義を意識し、社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとする。

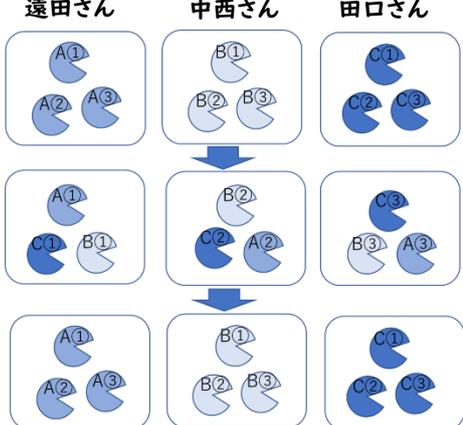
3 使用する教材

- (1) 動画コンテンツ : 「おしえてよのなか先生(中西さん、遠田さん、田口さん)」(各7分)
- (2) ワークシート : 学級活動【おしえてよのなか先生(中西さん、遠田さん、田口さん)】ワークシート

4 本時の目標

よのなか先生の動画コンテンツをもとに、勤労や職業についての理解を深めるとともに、勤労や職業と自己実現との関係について考え、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくことの意義を理解する。

5 学習指導過程

過程	学習内容及び学習活動	指導上の留意点	評価	資料・準備
導入 (5)	<p>1 働くときに大切に する順位について、 考える。 順位付けの理由に ついては記入する。</p> <p>2 本時の学習課題を 設定する。</p> <p style="text-align: center;">本時の学習課題</p>	<p>○ 生徒自身が将来職業を選択し、働く際にどの ようなことを大切にするのか、7つの項目に順 位をつけさせる。</p> <p>○ 7つの項目以外の理由がある生徒は、8つ目 の欄に記入させる</p> <div style="border: 2px dashed blue; padding: 5px; margin: 10px 0;">  <p>どの項目が上位に来るのが重要かではな く、そのように順位付けした、理由付けを大 切にしましょう。</p> </div> <p>○ 本時は、動画コンテンツを通して実際に宮崎 で活躍されている職業人の仕事の様子や生き 方を学ぶ時間であることを伝える。</p> <p style="text-align: center;">人は、何のために働くのだろうか。</p>		ワーク シート
展開 (40)	<p>3 動画コンテンツを 視聴する。(7分) ※学級を3グルー プに分け、別々に視聴 する。</p> <p>4 よのなか先生の生 き方について考え る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よのなか先生は、こ れまでの経験の中 でのどのような喜びや悩 みなどがありました か。 ・よのなか先生が、こ の仕事や生き方を貫 けるのは、どんな思 いに支えられている からですか。 	<p>○ 必要だと思うことは、メモをとらせる。</p> <div style="border: 2px dashed blue; padding: 5px; margin: 10px 0;">  <p>3本の動画コンテンツをグループごとに見 せて、お互いに得られた情報を交流させるこ とも伝えておきましょう。</p> </div> <p>○ 動画コンテンツをもとに、よのなか先生の生 き方を整理し、勤労や職業についての理解、社 会の中での自己の役割について考えさせる。 ※付箋に自分の意見を書かせる。</p> <p>○ 同じ動画コンテンツを見たはじめのグルー プ(3または6名)で集まり意見を交流させる。 ※付箋を活用する。</p> <p>○ それぞれ違う動画コンテンツを見た生徒で 集まり(3または6名)それぞれ紹介する。</p> <p>○ 再び、はじめのグループに戻り、聞いてきた 意見を紹介しながら話し合いをする。</p> <p>○ 個人思考に戻りワークシートに自分の意見 をまとめ思考を整理する。</p> <div style="border: 2px dashed blue; padding: 5px; margin: 10px 0;">  <p>下図のような方法をとりながら、3名のよ のなか先生から、より多様な勤労観・職業観 について学ばせることができます。</p> </div>	よのなか先生 の動画コンテン ツをもとに、勤 労や職業につ いての理解を深 めるとともに、勤 労や職業と自己 実現との関係に ついて考え、社 会の中で自分の 役割を果たしな がら、自分らし い生き方を実現 していくことの 意義を理解す る。(ワークシ ート)	動画コ ンテン ツ ワー クシ ート ワー クシ ート 付箋 模造紙
<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;"> <p>《意見交換の方法例》</p> <p>① 同じ動画コンテンツを視聴したグルー プごとに集まり、意見を共有する。</p> <p>② それぞれのグループから一人ずつ集ま り、それぞれが視聴した動画コンテンツか ら学んだ事を共有する。</p> <p>③ 再び、はじめのグループで集まり、そ れぞれが収集した情報をもとに話し合う。</p> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div>				

	<p>5 改めて、働くときに大切にしている順位について考える。また、その理由についても記入する。</p>	<p>○ 働くことへの自分の価値観を明確にさせ、本時の学習を経ての考え方の変容に気付かせるようにする。</p> <p> よのなか先生の生き方がすべてではなく、一人の職業人としてのモデルであるということも生徒に認識させましょう。</p> <p> 生徒の実態に応じて、活動4で考えたことを、職場体験での質問事項とさせたり、活動5を職場体験活動の振り返り後に実施したりすることで、事前・事後指導の充実につなげることもできます。</p>		<p>ワークシート</p>
<p>まとめ (5)</p>	<p>6 本時の振り返りをする。</p>	<p>○ それぞれが自分らしい生き方を求めていくことや、自らを生かした責任ある行動をとることが大切であることに気付かせる。</p>		

 他の活用例

- 家庭科 A 家族・家庭生活（1）自分の成長と家族・家庭生活と関連させることもできます。
- 道徳では、学年、学級の実態に応じて内容項目「勤労」との関連も考えられます。